

学年： \_\_\_\_\_ 学籍番号： \_\_\_\_\_ 名前： \_\_\_\_\_

【演習問題】

図のような点光源（配光特性は一律とする.）による受照面の照度に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

- 1  $I = 100\text{cd}$ ,  $r = 1\text{m}$ ,  $\theta = 0^\circ$  のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 $100\text{lx}$ である。
- 2  $I = 50\text{cd}$ ,  $r = 1\text{m}$ ,  $\theta = 0^\circ$  のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 $50\text{lx}$ である。
- 3  $I = 100\text{cd}$ ,  $r = 2\text{m}$ ,  $\theta = 0^\circ$  のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 $50\text{lx}$ である。
- 4  $I = 100\text{cd}$ ,  $r = 1\text{m}$ ,  $\theta = 60^\circ$  のとき、水平な受照面上のP点における照度は、 $50\text{lx}$ である。
- 5  $I = 100\text{cd}$ ,  $r = 1\text{m}$ ,  $\theta = 60^\circ$  のとき、光源とP点とを結ぶ直線が受照面と垂直になるように受照面を傾けた場合、P点における照度は、 $100\text{lx}$ である。

